NPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPO

ハミング

《発行責任者》
特定非営利活動法人 **青梅運行サービス**
理事長　井上美都子
青梅市野上町4-5-7　スカイハイツいせひろ1F
事務局 TEL&FAX 0428-23-9970　Eメール　ome_unkou_inoue@yahoo.co.jp
NPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPONPO

平成　１８年　３月　６日発行　　第４０号

福祉有償運送運営協議会で認可される

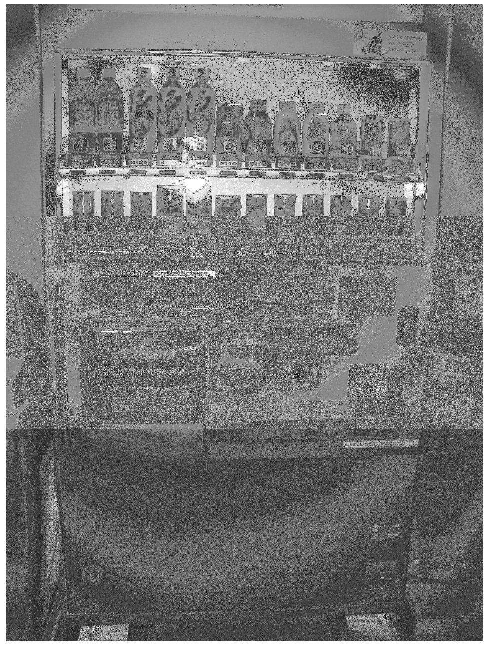
２月２１日、府中市の東京自治会館で福祉有償運送運営協議会が開かれ、(特)青梅運行サービス他団体の申請について審議がされました。

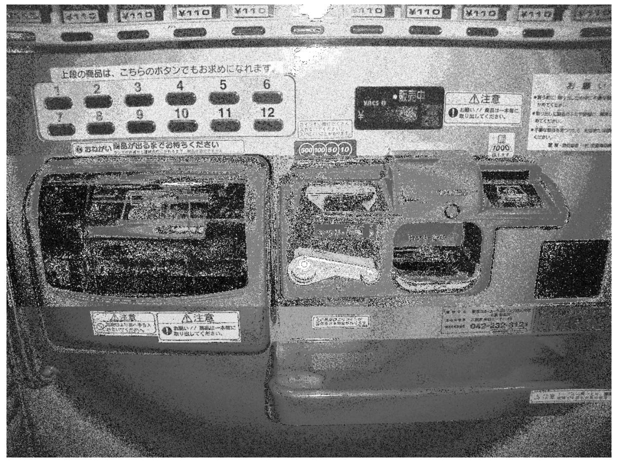
前回幹事会の指摘があった部分の書類の差し替えを行い、問題なく認可されました。車輌貸し出しは福祉輸送の対象とはならないので会則からは削除しましたが、ガソリン代の実費程度なら可能なので、会員の方のご相談に応じます。

相乗りについては総額でおおむね基準程度なら、利用者にとっても運転協力者にとっても便利なことなので問題ないとの見解が得られました。

運転協力者については３月で全員が講習を修了しました。新たに点検や整備にご協力を頂くので負担が増すかとも思いますが、タクシーよりも福祉輸送については優れた技術をもっていると誇りを持って今後も活動していただきたいと思います。記録用紙を新しくしましたので確認してください。

また、利用料は、予約料と利用料、介助料と細かく分かれますが合計としては変わりません。ただし、**予約料は1度予約を入れたら前日までにキャンセルになっても頂くことになります**ので、あまり早く、予定がはっきりしない時点での予約は慎重になさったほうがいいかと思います。当日キャンセル料については現行通りです。詳しくは別紙新規定をご覧下さい。





東京自治会館の自動販売機

ボタンや取り出し口の位置、代金の入れ口など
使いやすく工夫されていました。

総会

多摩地区運営協議会に出席して

井上　隆子

二月二十一日東京自治会館（府中市）で行なわれた多摩地区運営協議会に理事長の代理として出席しました。この日は、青梅運行サービスが来年度から合法的に活動を続けられるか否かが決まる会合でした。結論から報告しますと、理事長のこれまでの膨大なる努力のおかげで、すんなり申請が通りました。

私は、結果的にはただ座っているだけでしたが、協議会の雰囲気にのまれ緊張で肩がカチカチにこってしまいました。委員の方々は、大学の教授や国土交通省の課長やタクシー業界連合会の役員など、相当な肩書きの人たちで話し合いの内容も専門用語が飛び交い、私は唯ため息ばかりでした。

その中で、座長の秋山氏は学者さんですが決して机上の論者ではなく、利用者の立場にたって、会合を賢く強くリードする姿が頼もしく嬉しく思いました。その秋山氏が語った日本における今後の福祉輸送の展望に胸躍らせつつ、これから青梅運行サービスが担うべき責任の重さに身の引き締まる思いもしました。また、利用者自身が声を出してサービスを日々進歩させていく努力も求められています。

今後とも、利用者、運転協力者、理事会と立場は様々でも青梅運行サービスの会員として手を取り合って進んでまいりましょう

利用者の方へ

年度更新の時期になりました。

４月以降も会員継続いただける方は。今回お送りする請求書の請求額と合わせて来年度年会費を**3月末**に**引き落とさせて**いただきたいと思います。利用者3000円、介助者1名1500円です。郵便貯金口座の**残高不足にならないよう**にお願いいたします。

また継続なさらない方は、**3月22日まで**に必ずお申し出ください。

振込みの方は３月末までに同封振込用紙でお振込みください。

賛助会員の方へ

来年度も引き続き援助くださる方は同封振込用紙でお願いします。